在宅人工呼吸器使用者のための

災害時個別支援計画

　 　　　　　　　　　 　　　　　 様

　【心身の情報・支援が必要な理由】

　障害者手帳等：□身体（　　　）級　 □療育（　　　）等級　 □精神（　　　）級

　　　　　　 □特定医療費（指定難病）受給者証　□小児慢性特定疾病医療費受給者証

介 護 認 定：□要支援 ・ □要介護　（１・２・３・４・５）

□　人工呼吸器が必要です。

□　酸素が必要です。

□　たんの吸引が必要です。

□　１人では動くことができません。

□　口から飲んだり、食べたりできません。

□　目が見えません。

□　耳が聞こえません。

□　会話ができません。

□　その他（　　　　　　 　　　　　　　　　 　　　　）

　その他：

作成日：　　年　　月　　日

更新日：　　年　　月　　日、　　年　　月　　日、　　年　　月　　日、　　年　　月　　日

＊災害対策基本法による個別避難計画としても使用することができます。

**基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| 生年月日 | 年　　　　　　　　　月　　　　　　　　　　日 | 性　別 | □男性　□女性　□その他 |
| 住　所 |  |
| 連絡先 |  |
| 世帯構成 | □ひとり暮らし　　　　　□同居人あり | ペット | □いる　　　□いない |

**災害への備えに関する情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建物構造 | 　造　　　　　階建ての　　　　　　階 | 災害の危険性 | 浸水・土砂・津波 |
| 避難場所 | 地震の場合① |  | 地震の場合② |  |
| 風水害の場合① |  | 風水害の場合② |  |
| 〈避難所・福祉避難所等、避難生活をおくる場所〉 |
| 避難経路 |
| 地図を貼り付けるなどし、・避難場所と自宅のそれぞれの位置にマークをつけましょう・避難場所までの道順を記載しましょう |
| 移動手段 |
|  |

**医療の情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 診断名 |  |
| 既往や合併症 |  |
| 今までの経過 | 発　症　　　　　　　　　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　　　　 |
| □　人工呼吸器 | 人工呼吸器装着 | 　　　　　　　　　年　　　　　　　月　　 |
| 機種名 |  | □　気管切開で使用　　　□　マスクで使用 |
| 装着時間 | □　24時間　　□　夜間のみ　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 自発呼吸 | □あり　□なし | 離脱 | □可能（　　分）□不可 |
| 業者名 |  | 連絡先 |  |
| □　酸素 | 装着時間 | □　24時間　　□　夜間のみ　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　） |
| 流量 | 安静時（　　　ℓ/分）　　　労作時（　　　ℓ/分）　　　就寝時（　　　ℓ/分） |
| 業者名 |  | 連絡先 |  |
| □　気管切開 | カニューレ製品名 |  | サイズ |  |
| カフ | □　付き　　□なし | カフ圧/エア量 | （　　　　　　　　　　　　　　　　）㎖ |
| □吸引 | 箇所 | □　気管内　　□　鼻腔内　　□　口腔内 | 回数 | （　　　　　　　）回/日 |
| □栄養・水分 | 摂取方法 | □　経鼻　　□経口　　□胃ろう　　□　腸ろう　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　 |
| チューブ | □　種類（　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　□　サイズ（　　　　　　）Fr |
| 経腸栄養剤 | 製品名（　　　　　　　　　　　　　　　　）　 |
| 総カロリー | （　　　　　　　）kcal | 水分量 | （　　　　　　　）㎖/日 |
| □排泄 | 種別 | □　自立　　□　おむつ　　□　膀胱・腎留置カテーテル（　　　　　　　）Fr　□　ストマ　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他・特記事項 | ※人工呼吸器の設定に関する情報や人工呼吸器と回路接続の写真などを添付しましょう |

**１ 呼吸・吸引関連機器の作動時間**

**停電への備え**

●人工呼吸器　　　内部バッテリー　□あり　□なし　　外部バッテリー　□あり　□なし

内部（本体）バッテリー作動時間

外部バッテリー作動時間

合計

　　　　時間　　+　　　　　時間　×　　　　個　＝　　　時間　　＝　　　　　時間

●酸素濃縮器　　　内部バッテリー　□あり　□なし　　外部バッテリー　□あり　□なし

内部（本体）バッテリー作動時間

1本当たりの酸素ボンベの消費時間

合計

　　　　時間　　+　　　　　時間　×　　　　本　＝　　　時間　　＝　　　　　時間

●酸素ボンベ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　●吸引器　電源不要の吸引器　□あり　□なし

1本当たりの酸素ボンベの消費時間

充電機能付吸引器の連続作動時間

　　　　L/分で使用した場合、　　　　時間　　　　　　　　　分

**2　非常用電源**

発電機などは正弦派インバーター登載かどうか確認し、医療機器との接続について、主治医や医療機器取扱業者等と相談しておきましょう。

●発電機　　　　　　W　　●蓄電池など　　　　W

**3 医療機器の使用容量（W）**

各機器の使用容量は、機器の外装に貼り付けてあるラベルに記載されています。

ラベルがワット（W)表記ではなく、アンペア（A)表記の場合は、電圧（V)×電流（A)＝電力（W)を使用してください。

●人工呼吸器　　　　W　　●バッテリー・バッテリーの充電器など　　　　W

●吸引器　　　　　　W

**4　蘇生バッグ**□手の届く定位置に置く　　　□定期的に使用訓練を行う

**5　四国電力送配電による停電情報お知らせサービスへの登録**□済　□未

**6 非常用電源設備のある施設**□非常用電源設備のある施設の場所の確認

　　　　　　　　　　　　　　□施設了解済み

**停電が長引きそうな場合の対応**

**１　電源の確保（準備した方法で）**

□　発電機

　 　　①外部バッテリー等の充電用に使う。

　 　　②必ず屋外で使用する。

□　自家発電設備のあるところ：バッテリー充電

　 　　 ①外部バッテリーの充電が必要となった場合には、記入してある施設に早めに行く。

 □　 酸素濃縮器を酸素ボンベへ切り替える

２　その他の対処

□　電池利用機器への切り替え（低圧持続吸引器・パルスオキシメーター、その他）

□　エアーマット

　 　　空気が抜けてしまう場合は空気を送り込むチューブの柔らかい部分を折り、紐で縛る

等、空気が抜けない対策をとる。

□　人工呼吸器の加温加湿器（人工鼻の使用、加温加湿器へお湯の追加）

　　主治医と相談し、対応方法を決め、使用方法を習得しておく。

３　入院

□　備えがあっても電力確保が難しい、病状が不安定という場合には入院が必要となる。

事前に災害時の緊急入院先を決め、すぐ連絡できるよう連絡先を書いておく。

医療機関名 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

電話番号　 （ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　）

**災害用備蓄リスト**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品　目 | 備蓄数・規格等 |  | 置き場所など |
| 呼吸関連 | 人工呼吸器 |  |  | 　　　　　　　　　 |
| 蘇生バッグ |  |  |  |
| 外部バッテリー |  |  |  |
| 予備呼吸器回路 |  |  |  |
| 予備気管カニューレ |  |  |  |
| 加温加湿器 |  |  |  |
| パルスオキシメーター |  |  |  |
| 酸素ボンベ |  |  |  |
| 吸引関連 | 吸引器 | バッテリーなし |  |  |  |
| バッテリーあり |  |  |  |
| 非電源式 |  |  |  |
| 吸引チューブ　　 |  |  |  |
| 低圧持続吸引ポンプ（唾液を吸引する機器） |  |  |  |
| 衛生材料　 | グローブ |  |  |  |
| アルコール綿 |  |  |  |
| 蒸留水／精製水 |  |  |  |
| 注射器 |  |  |  |
| 栄養 | 経腸栄養剤（　　　　　　　　　　　　　） | 　　　 |  |  |
| イルリガートル |  |  |  |
| 接続チューブ　、　注射器 |  |  |  |
| 経鼻経管栄養チューブ等　 |  |  |  |
| 薬 | 常備薬 |  |  |  |
| 頓服（　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |
| 排泄 | オムツ |  |  |  |
| 膀胱留置カテーテル |  |  |  |
| ストーマ用具等 |  |  |  |
| 意思伝達 | 文字盤など |  |  |  |
| 非常用電源等 | 発 電 機　　　使用燃料（　　　　　　　） |  |  |  |
| 蓄 電 池 |  |  |  |
| 乾 電 池 |  |  |  |
| 延長コード　（三又プラグ） |  |  |  |
| シガーソケット・ケーブル |  |  |  |
| その他 | 懐中電灯 |  |  |  |
| 情報機器（ラジオやスマートフォンなど） |  |  |  |
| ビニール袋、ティッシュペーパー |  |  |  |
| 水 |  |  |  |

**連絡リスト**

**①安否確認する機関・担当者**

機関名　（　　　　　　　　　　　　　　）

担当者名（　　　　　　　　　　　　　　）

**②人工呼吸器使用者・家族との安否の確認方法**

**③市町村担当部署**（人工呼吸器使用者災害時支援窓口等）

**④安否確認機関と市町村担当部署との連絡方法**

**安否確認を行うタイミング**

**【緊急時の連絡先】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 続柄 | 氏名（フリガナ） | 住所 | 連絡先 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**【関係機関の連絡先】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 計画共有者（○を） | 区分 | 氏名（フリガナ） | 所属・勤務先など | 連絡先 |
|  | かかりつけ医 |  |  |  |
|  | 専門医 |  |  |  |
|  | 訪問看護師 |  |  |  |
|  | ケアマネジャー |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※区分には上記の他、民生委員や自主防災組織・社会福祉協議会等の避難支援等実施者や、相談支援専門員、医療的ケア児コーディネーター等の連絡先を入れることが想定されます。

**【医療機器取扱業者の連絡先】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 担当者 | 所属 | 連絡先 |
| 人工呼吸器 |  |  |  |
| 酸素濃縮器 |  |  |  |
| 吸引器 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

－　緊急時連絡網　－　（作成例）

**停電時の問い合わせ**

**【 電力会社 】**

**昼間　０８8●―**

**●●―●●●●**

**夜間　０１２０－**

**４１－０７８１**

**救急搬送依頼**

**【●●●消防署】**

**１１９**

**０８８●－**

**●●―●●●●**

**人工呼吸器の故障**

**【業者名】**

**０８８●－●●―●●●●**

**【業者名】**

**０８８●－●●―●●●●**

安否確認

**かかりつけ医師・緊急時受入先**

**【●●医院●●医師】**

**０８８●－**

**●●－●●●●**

**０９０－●●●●―●●●●**

**（携帯への連絡は停電時等の緊急時のみ）**

**※１ 医療に関しての連絡**

**※２ 状況により救急車を依頼**

**緊急通報【近隣の方４人】**

**氏名**

**０８８●－●●－●●●●**

**氏名**

**０９０－●●●●－●●●●**

**氏名**

**氏名**

**※１ 休日・夜間の場合は上記**

**へ連絡**

**※２ 状況により救急車を依頼**

**本人氏名**

**【自宅】**

**０８８●－●●－●●●●**

**【携帯】　なし**

**【家族携帯】　○○さん（息子）**

**０９０－●●●●－●●●●**

安否確認相談先

**●●町役場**

**【健康福祉課】**

**０８８●ー**

**●●―●●●●**

**※平日・日中のみ**

**ケアマネージャー**

**【居宅介護支援事業所●●】**

**０８８●ー●●ー●●●●**

**（氏名）**

**０８０－**

**●●●●ー●●●●**

**●●福祉保健所**

**【健康障害課】**

**０８８●ー**

**●●―●●●●**

**※　　 家族から発信（緊急時）**

 **支援者関連絡**

**【親戚の連絡先】**

〈安否は双方向で確認〉